

「環境と経済の好循環専門委員会」今後の予定（案）

第1回委員会（11月4日）

第2回委員会（11月20日）

委員等からの意見発表、討議【テーマ：くらしを彩る環境のわざ】

発表者	所 属	内 容
園田信雄	松下電器産業（株）環境本部長	冷蔵庫、電灯等
筒見憲三	（株）ファーストエスコ 代表取締役社長	E S C O 事業 （エネルギーマネジメント）
辰巳菊子	（社）日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント協会理事	消費者
伊藤哲志	トヨタ自動車（株）	低排出ガス車
関正雄	（株）損害保険ジャパン社会・環境室 長	S R I（エコファンド）

（発表順）

第3回委員会（12月19日）

委員等からの意見発表、討議【テーマ：自然がはぐくむところとちから】

発表者	所 属	内 容
辻晴雄	シャープ（株）相談役	自然と産業
養老孟司	北里大学大学院教授	人と自然の関係
山本加津子	「ゆうゆう」編集長	中高年のライフスタイル
小林英俊	（財）日本交通公社理事	エコツーリズム

（発表順）

第4回委員会（1月16日15時～）

委員等からの意見発表、討議【テーマ：「もったいない」が生み出す資源】

発表者	所 属	内 容
小倉康嗣	J F E ホールディングス（株） 部長	環境負荷の低い生産、 リサイクル
黒須隆一	八王子市長	自治体の取組
崎田裕子	N P O 代表	N P O の活動（廃棄物関係）
長島徳明	帝人（株）代表取締役副社長	リサイクル等
深尾典男	「日経エコロジー」編集長	エコプロダクツ認識状況

（50音順）

第5回委員会（2月12日10時～）

委員会報告骨子案の審議

第6回委員会（3月18日10時～）

委員会報告案の審議

第7回委員会（15年4月予定）

委員会報告の決定

委員等からの意見発表、討議テーマ（案）

第2回委員会（11月20日）

【テーマ：くらしを彩る環境のわざ】

環境にやさしいくらしを実現するための技術には、どのようなものがあるか？

環境にやさしい技術の開発・普及を促進するためには、どうしたらよいか？

例えば、日本の消費者は、大きな役割を果たせるのではないかな？

世界的に見て教育・所得水準の高い日本の消費者の動きは、今後豊かさを増すアジアの大都市の消費者などにも影響を与え、これによって環境にやさしい技術が世界に広まり、地球環境の改善に貢献するのではないかな？

第3回委員会（12月19日）

【テーマ：自然がはぐくむところとちから】

自然と親しむことは、人の心身の健康に好影響を与えるのではないかな？例えば自然が若者のところをはぐくみ、熟年のところをいやすことに対し、人工物に囲まれた現代人は、高い価値を見出すのではないかな？このような価値を提供するしごととして、エコツーリズムなどが考えられないかな？これが盛んになると、自然の豊かな町や村が活性化するとともに、自然をいとおしむところが広がっていくのではないかな？

自然エネルギーの活用も、温室効果ガスの排出を減らしつつ雇用を増やすのではないかな？また、自然に感謝するところにもつながるとともに、世界にも貢献できるのではないかな？

これを促すためには、どうしたらよいか？

第4回委員会（1月16日15時～）

【テーマ：「もったいない」が生み出す資源】

都市等の廃棄物を活用することにより、天然資源の少ない日本に「都市鉱山」とも呼ぶべき資源を生み出すことはできないかな？

廃棄物を資源に変えるビジネス、廃棄物を生じさせないビジネスの発展により、例えば、素材型産業などのものづくりで発展してきたまちが、再び活力を取り戻すことができるのではないかな？

一層のリサイクルの推進、ごみの減量のためには、どうしたらよいか？自治体・NPO・住民は何ができるかな？